

目 標	実 績 報 告	総 評
>数値目標 ① デイ利用稼働率平均90%を目指す。 ② 職員の定着率100%を目指す。 ③ 事故・苦情発生件数を0を目指す。 ④ 身体拘束ゼロを目指す。	① 82.6% であった。 ② 昨年度の定着率は100%であった ③ 事故は15件そのうち病院対応になったケースはありません。苦情は0 ④ 身体拘束〇は言葉に関しても特に気をつけた。	数値目標に関しては日々の利用状況を意識し、利用できる枠があれば、新規体験の受け入れを行いました。現在定員はいっぱいですが体験を断らずに受け入れる事で新規につなげていきました。しかし予定していたにも関わらず、当日のキャンセルやショートの追加で急遽お休みになる事があり、なかなか一日の利用状況が上がる事がない状況となりました。 いろいろなイベントを企画する事で、職員のモチベーションも上がり、同じ目的に向かい行動する事で、チームワークができ、お互いの存在を尊重できる環境ができてきています。 大きな怪我につながる事案はなかったが、忘れ物などが多くあり、対策等を考え行動をしました。
>行動目標 ① 利用者様に選ばれるデイサービスを目指す。 ② 笑顔で明るい対応を徹底し、利用者様・家族様との信頼関係を更に深めていく。 ③ 音楽活動を更に充実させ、外部も含めた発表の機会を増やし ④ 上牧の郷の広報的役割を担っていく。 ⑤ 職員が会議や研修に参加できる環境を今以上に整えるなどして職員の質の向上を図る。 ⑥ アセスメントをしっかりと行って、一人一人の状態を把握し事故予防を図る。	① 「また来たい・居心地がよい・安心できる場所」をできるだけ認識して頂けるように一人一人の利用者様に出来るだけ寄り添えるように対応しました。 ② お迎え時や外の外出の際も、笑顔で挨拶をする事が自然にできるよう職員一人一人が行い、どの職員も家族様との信頼関係が取れています。 ③ 年2回のコンサート形式をクリスマスは忘年会型式に少し形を変えて行いました。今年度もラン伴にも参加させて頂き、市役所の前にて行いました。 ④ 外部研修にも積極的に参加し、各職員が質の向上に 職員1名が介護福祉士合格しています。 ⑤ 職員会議では事例検討をしながら今現場で困っている事案を皆で共有し、解決できる環境を作った。	できるだけ一人一人に寄り添い、個別にて対応を行っています。嫌な所ではなく、居心地が良い所になるよう、どうしたらよいのかを考え行動しています。現状の状態を維持できるように、時にはデイサービスの場が作業場になるぐらい、一人一人のできる事探しを行い対応しました。それにより自宅に帰って来た時の表情が良い デイに行くのを嫌がらない等のお言葉を頂き利用回数の増回にも繋がっています。なにより働いている職員一人一人が笑顔で利用者様と対応し、利用者様を笑顔にしている事は上牧の郷デイサービスの強みと思っています。午後からの音楽のレクは、定着しており、新しい曲も何度も繰り返し歌う事で覚えておられ、まだまだいろんな事に挑戦できると実感しております。
【 実行報告 】 4月	5月	7月
桜バス(花見)、花見行事 鯉のぼり・長岡天満宮	○ 芥川鯉のぼり見学 ○ 若園バラ園見学	○ アジサイ見学 × 消防訓練
職員研修会 職員会議	○ 職員研修会 ○ 職員会議	○ 職員研修会 ○ 職員会議
6月	8月	9月
夏祭り(全体行事) スイカ割り大会	○ お月見 ○ ぼた餅作り	○ お月見 × ぼた餅作り
職員研修会 職員会議	○ 職員研修会 ○ 職員会議	○ 職員研修会 ○ 職員会議
10月	11月	12月
運動会(全体行事) 秋祭り	○ 紅葉狩り ○ 消防訓練	○ クリスマスコンサート ○ お餅つき ○ せんざい作り
職員研修会 職員会議	○ 職員研修会 ○ 職員会議	○ 職員研修会 ○ 職員会議
1月	2月	3月
初詣 正月初笑い	○ 節分 ○ バレンタインデー	○ 和太鼓(芥川高校) 梅見学
職員研修会 職員会議	○ 職員研修会 ○ 職員会議	○ 職員研修会 ○ 職員会議